



Settsu Association for International Exchanges

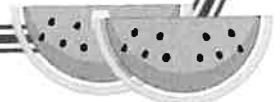
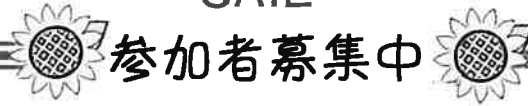
摂津市国際交流協会

・SAIE・

かわら版

第76号

2019年8月発行



国際理解講座 ～私の国・インドネシアの文化紹介～

摂津市内の企業に研究員として勤務されている
インドネシア出身のアウリアさん。
前回2017年に文化紹介をしていただきましたが、
伝えきれなかった内容がたくさんあるとのこと、
今回第2弾を開催することになりました。
現地の通貨や美しい民族衣装も披露していただ
きます。お茶を飲みながら質疑応答もあります。
お気軽にご参加ください。

日程：9月19日（木曜日） 午後1：30～3：00
場所：コミュニティプラザ2階 会議室1、2
講師：アウリア・アウエルローズさん
参加費：無料 定員：30名
申込み：協会まで電話で受付



東南アジア南部の赤道付近に位置する
インドネシア。1万3000以上の島々から
構成され、世界第4位(2億5000万)の
人口を誇る共和制、多民族国家です。
24歳以下の人口が40%を超え、
目覚ましい経済成長を遂げています。

日本語ボランティア養成講座

～ステップアップ編（後半）～

外国人への日本語支援のスキルを学びます。
全5回のうちの後半になります。
興味があれば是非ご参加ください。

日程：9月10日、17日、24日

火曜日、午後1：30～3：30

場所：コミュニティプラザ2階 会議室2

講師：安田乙世さん（日本語教師、
NPO法人 おおさかこども多文化センター理事
日本語教育支援グループ「ことのは」副理事長）

参加費：無料 定員：20名

申込み：協会まで電話で受付

（1回のみ参加も可）



日本語交流活動教材

「にこにこ」講座

吹田市国際交流協会が文化庁委託事業で
作成した教材を紹介していただき、
使い方や対話型日本語交流活動のヒント
など学びます。

日程：10月17日（木）

午後2：00～4：00

場所：コミュニティプラザ2階
会議室4

講師：榎原智子さん

（公財）吹田市国際交流協会 日本語講師
「にこにこ」執筆者

参加費：無料 定員：20名

申込み：協会まで電話で受付



（予告）～多文化共生セミナー・外国人労働者のことを知ろう～

2019年11月19日（火）午後1時半～3時 講師：宮谷聡さん コミュニティプラザ会議室にマ
開催を予定しています。詳しくは11月号せつつ広報か、協会ホームページでお知らせします。

〈結果報告〉社会見学2019

～佐川美術館と高島扇子絵付け体験～

5月29日(水) 参加者30名

今年の目玉は何と言っても、佐川美術館。美術館に入った途端に水庭の中に佇むブロンズの鹿がわれわれを迎えてくれました。敷地の大部分を水庭が占めている建物がとても美しく、また、建物の中から見ると水庭に心癒されました。常設されている日本画家の平山郁夫、彫刻家の佐藤忠良、陶芸家の楽吉左衛門の作品もそれぞれ素晴らしいものでした。展示室にはところどころメインとなる作品の前にゆったりとすわれるベンチが置いてあり、それにゆっくりと座って作品を心ゆくまで鑑賞できました。そのあとは、お約束の美味しいランチ。地元の食材を使ったヘルシーなバイキングで、近江の味をじっくり堪能させていただきました。お腹がいっぱいになったところで扇子絵付け体験。絵心がないといつつ皆さん真剣に楽しく取り組んでおられました。さて、来年はどんなところへ社会見学に連れて行ってってくれるのか。今から楽しみです。

古谷真佐子 (ワークショップメンバー)



〈参加者の感想〉

- 本当に素晴らしい、日本画の第一人者、平山郁夫さんの作品をゆっくり鑑賞出来て良かった。
- 敷地面積6,800坪に圧倒させられました。静かで落ち着いた雰囲気良かったです。
- 佐藤忠良さんの彫刻、銅像が美しかったです。
- 楽吉左衛門の展示の照明が絶妙にコントロールされていて、展示物が存在感をアピールしていた。
- 絵のセンスが無いので大変でした。良い思い出。
- 今年の夏は暑くても自分の作品で乗り越えられそうです。
- 子どもにかえた感じがした。
- 扇子は美しい仕上がりで、竹のいい香りがした。記念になります。



日本語サロンだより

「七夕のイベント」

7月4日(木)は前日から大雨の天気予報でしたが、当日雨降らずホッとしました。今年の七夕は、皆でゆかたを着て短冊を笹に飾り、福引ありケーキありの盛りだくさんで、忙しかったです。たくさんの参加有難うございました。この雨空では、今年の彦星様と織姫様は会えないのでは。毎年微妙に内容を変えており、七夕かざりを作ったり、歌を歌ったり、七夕の紙しばいやそうめんを食べたりします。七夕の事がわかってもらえればうれしいです。また来年の七夕が楽しみです!

矢普留京子
(日本語ボランティア)



右上:ロシア語
右下:ベトナム語

七夕のお祝いは楽しかった。特にゆかたのたてみ方は気に入りました。たくさんのお返しをいただきました。そして、ケーキもありがとうございました。かんとうしました。

ТАНАБАТА ПРОШЛА ВЕСЕЛО. ОСОБЕННО ЗАИНТЕРЕСОВАЛИ ЯПОНСКИЕ ТРАДИЦИИ. СКЛАДЫВАНИЕ КИМОНО, ТАНЗАКУ И ТОРТИК БЫЛО ОЧЕНЬ ВКУСНЫМ. Спасибо за подготовленные подарки.

先週の本曜日七夕のお祭りは楽しかったです。浴衣を着ました。おもしろかったです。せんせいのおかげでまでした。せんせい、どうもありがとうございます。

Tuần trước tôi đã tham gia lễ hội tanabata ở Santa Tô. Cảm thấy rất là vui và thú vị.

<結果報告> 日本語ボランティア養成講座 ～ステップアップ編・前半～

6月11日 あいさつもままならない学習者がやって来た！
初級レベル以前・入門レベルの学習者へのアプローチを考える 19名参加

6月25日 「生きる力」に直結する“にほんご”って何だろう？
母国での学習経験が少ない学習者へ、どう対応していますか？ 14名参加

<参加者感想>

- 大変勉強になりました。
自分自身が何となくイメージしていたことが、理論、方法として話して下さるのでとまもわかりやすかったです。
外国にルーツを持つ子どもたちと接する機会が多いので、できることから実践していきたいと思います。
- 日本語学習を支援する難しさを感じたが、学習者と一緒に成長できればいいと思った。アプリの「Voice Tra」使ってみます。
- やさしい日本語のトレーニングが楽しかったです。
- “時の言葉に助詞はつけない” 今日一番の「目からウロコ」でした。



人と人の出逢いや「縁」というのは本当に不思議なものだと、最近つくづくそう思います。

例えば、私と摂津市とのご縁もそうでした。日本語教師として大阪YWCAで中国残留邦人の日本語学習支援に関わりを持ったのは1988年。その後3年間の上海駐在を終え、帰国してから再び残留邦人の日本語教育に携わっている私に、2007年のある日、一本の電話がかかってきました。摂津市役所生活支援課のA課長から「摂津市の中国残留邦人等支援相談員として摂津市に来てくださいますか？」というお誘いのご連絡でした。

その頃、日本語クラスで中国残留邦人の方たちと教師として接する一方で、中国からの帰国後は、中国帰国者自立支援通訳及び支援相談員として帰国者援護事業にも関わり始めていた私は、「福祉の現場では一体どのような状況なのだろうか？」と、兼ねてから知りたいと思っていました。全く新しい(福祉)分野に漕ぎ出すことの不安もありましたが、大阪YWCAはじめ諸先輩の「ぜひ行って、実情を勉強して来なさい。」という言葉に背中を押され、摂津市役所生活支援課のケースワーカーの方々と、2008年4月から2011年3月までの3年間、一緒にお仕事をするようになったのです。何も知らない私を現場は温かく迎えて下さり、短い間でしたが、生活保護の現場における外国にルーツを持つ受給者の状況を知ったり、教育と福祉の関係性や地域福祉につなげがえのない学びを得たりすることができました。

日本に生活者として暮らす外国にルーツのある人々を、特に、福祉の現場で見た「子どもたち」の学校教育や進路保障を含める問題に、日本語教師として何をどうするべきなのかという新しい問い立てをすることができたのも、摂津市役所の業

務がきっかけだったと思っています。それを契機に、2011年4月、NPO法人おおさかこども多文化センター(オコタック)の理事に就任し、今に至っていますが、日本語教育を軸とする活動の中で紡いできた「顔の見える関係性」や人脈は、思いもかけない形で広がり、現在は、大阪府教育庁をはじめとする教職員研修、地域における多文化共生社会に寄与する識字日本語分野での支援人材養成などを、今するべき仕事だと認識し、取り組んでいるところです。

先日担当した研修でお目にかかった受講者のお一人が、私が摂津市役所に在籍していた折に相談に来られ対応した学校現場の方だったことがわかりました。そして、期せずして、生活支援課で一緒に、今教育関係の部署に異動された方から、外国ルーツの子どものことで相談のお電話を頂いたりもしました。

日頃から「出逢いに偶然はない。すべての出逢いはなんらかの必然によるものだ。」と考えてはいるのですが、「点」だった出逢いが「線」になって繋がっていく不思議さに、令和になった2019年、今更ながら驚いています。

令和元年のスタートを目前にした4月、日本語教師の高度人材を養成し社会に寄与できることを目指し、日本語教師仲間と共に合同会社おほら日本語サポートを設立しました。併せて、地域日本語教育の一助となるべく、任意団体日本語教育支援グループ「ことのは」も5月に立ち上げました。中国語に「関係非常重要」という言葉があります。いただいたご縁を無駄にせず、今後も自分にできることをできるだけ、そして、自分らしく、みなさんと楽しくやっていければいいなと思っています。(講師：安田乙世)

<結果報告>

2019年度の定期総会を開催しました。

4月23日（火）午後1時30分～3時 場所：コミュニティプラザ3階 コンベンションホール

団体会員34名、個人会員41名、家族会員6名（うち団体会員と個人会員の重複含む）
合計81名のご出席をいただきました。2018年度の活動報告、収支決算報告、監査報告に続き、
役員改選、2019年度の事業計画、収支予算の議案を審議して承認されました。
コーヒーとケーキをいただきながら、和やかに進行しました。

総会前の4月16日（火）午後1時30分～2時30分に理事会を
開催しました。

コミュニティプラザ2階 会議室3、4 出席人数26名



オーストラリア・バンダバーグとの交流

* 文化交流

昨年11月の訪豪時に持参した摂津市こども展覧会の受賞作品のうちの11点が、バンダバーグ市庁舎向かいの「モンクリーフ・エンターテイメントセンター」のロビーに展示されました。またその様子がホームページで公開されました。

リンク <https://www.bundabergnow.com/2019/04/16/colourful-art-moncrieff/>



Colorful artwork has been hung on the walls of the Moncrieff Entertainment Centre. The paintings were created by students from Settsu, Japan.

モンクリーフ・エンターテイメントセンターの壁にはカラフルなアートワークが飾られています。この絵画は日本の摂津の学生たちによって作成されました。

* 大阪府立摂津高等学校から10名（生徒8名と先生、引率者）が、7/21～7/31 セントルークス校（姉妹校）へ短期留学&ホームステイに行かれました。

<摂津市役所自治振興課では外国人市民相談を行っています>

中国語： 毎月1回 第2火曜日 午前10時から12時

ポルトガル語： 事前予約制

外国人が抱えている生活上の諸問題について

前もって自治振興課（市役所2階）06-6383-1357へ電話してください。

<協会からのお知らせ>

* 協会では各種イベントや語学講座などでの事故に備え、団体傷害保険に入っています。参加途上も含め、もし事故に遭われましたら協会事務局までご連絡ください。

* 協会事務局は8月13日（火）～16日（金）の間、夏季休暇とさせていただきます。

掲載内容に関する お申し込み・お問い合わせ

摂津市国際交流協会

〒566-0021 摂津市南千里丘5-35 摂津市立コミュニティプラザ2F

TEL：06-6319-6251 FAX：06-6318-6004

E-mail：office@settsu-saie.org URL：http://settsu-saie.org